

タズベリク錠 200mg

【この薬は？】

販売名	タズベリク錠 200mg Tazverik Tablets 200mg
一般名	タゼメトスタット臭化水素酸塩 Tazemetostat Hydrobromide
含有量 (1錠中)	228.3mg (タゼメトスタットとして 200mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するとき特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗悪性腫瘍剤に属する薬です。
- ・この薬は、がんの発症に関与するヒストンなどのメチル基転移酵素を阻害することにより、がん細胞の増殖を抑えると考えられています。
- ・次の病気と診断された人に、医療機関において使用されます。
再発又は難治性の EZH2 遺伝子変異陽性の濾胞性リンパ腫（標準的な治療が困難な場合に限る）
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、減らしたりすると病気が悪化することがあります。指示通りに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 患者さんまたは家族の方は、この薬の効果や注意すべき点について十分理解できるまで説明を受けてください。説明に同意をした場合に使用が開始されます。
- この薬を使用する前に *EZH2* 遺伝子検査*が行われます。
 - * *EZH2* 遺伝子検査：がんの組織を用いて、*EZH2* 遺伝子変異が認められるかどうかを調べる検査。
- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にタズベリク錠に含まれる成分で過敏症を経験したことがある人
- 次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。
 - ・肝臓に中等度以上の障害がある人
 - ・妊婦または妊娠している可能性のある人
 - ・授乳中の人
- 骨髄抑制（血小板減少、好中球減少、リンパ球減少、貧血など）があらわれることがあるので、この薬の使用前に血液検査が行われます。
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を併用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などに合わせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

1 回量	4 錠（タゼメトスタットとして 800 mg）
飲む回数	1 日 2 回

- ・この薬と他の抗悪性腫瘍剤との併用について、有効性および安全性は確立していません。
 - ・この薬の使用中に副作用が認められた場合には、臨床検査の結果や症状によって、使用量の減量、使用の延期または治療が中止されたりすることがあります。
- ### ●どのように飲むか？
- コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。
- ### ●飲み忘れた場合の対応
- 決して 2 回分を一度に飲まないでください。
気がついた時に 1 回分を飲んでください。次に飲む時間が近い場合は、飲み忘れた分は飲まないで 1 回分を飛ばし、次に飲む時間に 1 回分を飲んでください。
- ### ●多く使用した時（過量投与時）の対応
- 異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・この薬の使用により骨髄抑制があらわれることがあるので、この薬の使用中は定期的な血液検査が行われます。
- ・妊娠する可能性のある女性は、この薬の使用期間中及び使用終了後の一定期間

は適切な避妊を行ってください。（動物において胎児の異常が見られたとの報告があります。）

- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・グレープフルーツを含む食品は、この薬に影響しますので、控えてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？



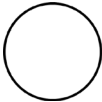

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
骨髄抑制 こつずいよくせい	発熱、寒気、喉の痛み、鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい、頭が重い、動悸（どつき）、息切れ 【血小板減少】 鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、出血が止まりにくい 【好中球減少、リンパ球減少】 突然の高熱、寒気、喉の痛み 【貧血】 体がだるい、めまい、頭痛、耳鳴り、動悸、息切れ
感染症 かんせんしょう	発熱、寒気、体がだるい 【肺炎、ニューモシスチス肺炎、異型肺炎、肺感染】 発熱、咳、痰、息苦しい、息切れ

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がだるい、寒気、発熱、突然の高熱、出血が止まりにくい
頭部	頭が重い、頭痛、めまい
顔面	鼻血
耳	耳鳴り
口や喉	咳、痰、喉の痛み、歯ぐきの出血
胸部	息苦しい、息切れ、動悸
皮膚	あおあざができる

【この薬の形は？】

PTP シート			
形状	フィルムコーティング錠		
	(表)	(裏)	(側面)
			
直径 (mm)	10.1		
厚さ (mm)	5.6		
重さ (mg)	412.5		
色	赤色		
識別コード	EZM 200		

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	タゼメトスタット臭化水素酸塩
添加物	酸化チタン、三二酸化鉄、ステアリン酸マグネシウム、タルク、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、デンプングリコール酸ナトリウム、乳糖水和物、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、マクロゴール6000

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：エーザイ株式会社 (<https://www.eisai.co.jp/>)

hhc ホットライン

電話：フリーダイヤル 0120-151-454

受付時間：9時～18時（月～金）9時～17時（土、日、祝日）